

令和6年度 第3回ゼロカーボン研究会 事後調査報告

1. 調査概要

1.1. 目的

ゼロカーボン研究会に参加する自治体及び事業者等の研究会へのニーズを調査・分析し、岡山連携中枢都市圏、周辺自治体、事業者及び大学等と「ゼロカーボン社会」実現へ向けた“実現可能な事業創出”につながる研究会及び分科会を開催することを目的とする。

1.2. 実施日

2024年11月7日(木) 研究会終了後

1.3. 調査対象

令和6年度 第3回ゼロカーボン研究会の参加者35名（自治体10名、民間事業者・その他25名）を対象にアンケート調査を行った。

1.4. 調査方法

アンケート形式は、用紙記入、web記入の回答方法とした。

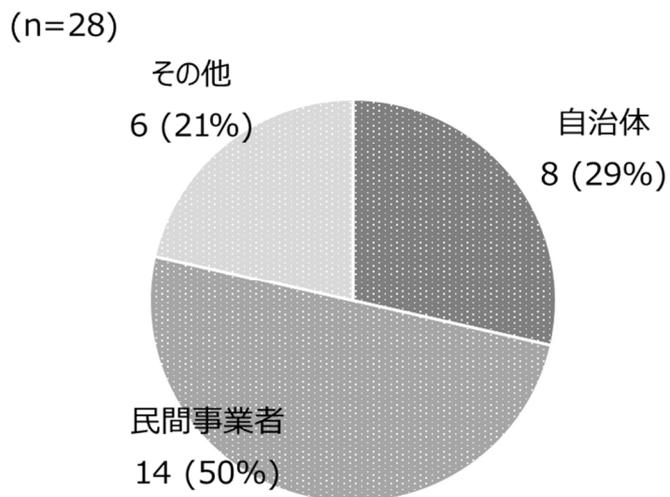
1.5. 回収状況

回答数：28件（自治体8件、民間事業者・その他20件）

回収率：80%（自治体80%、民間事業者・その他80%）

2. アンケート結果

1) アンケート回答者の所属区分

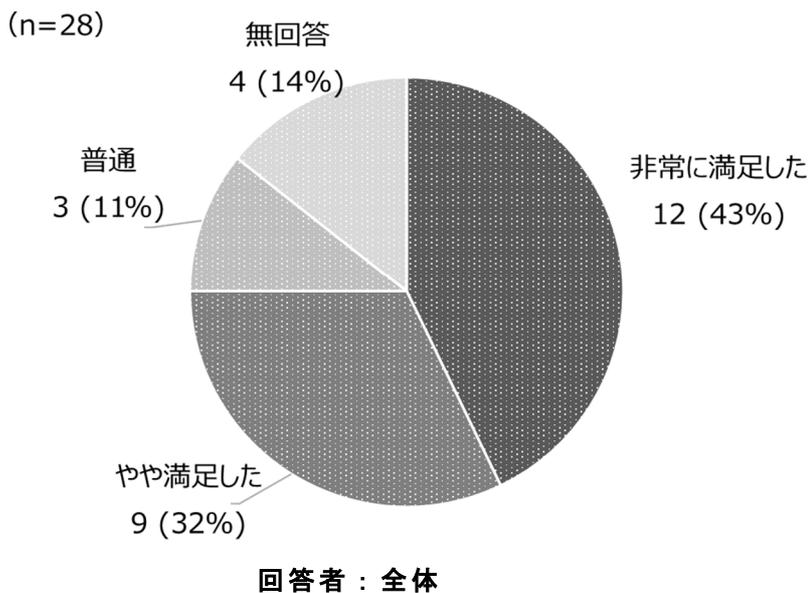


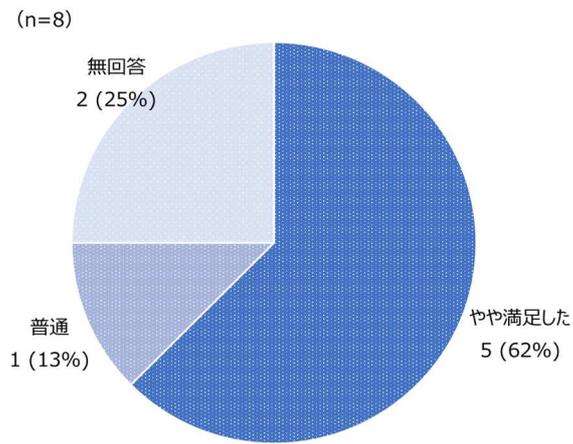
【その他の内容】

- ・ 岡山大学（4件）
- ・ 中国四国地方環境事務所（2件）

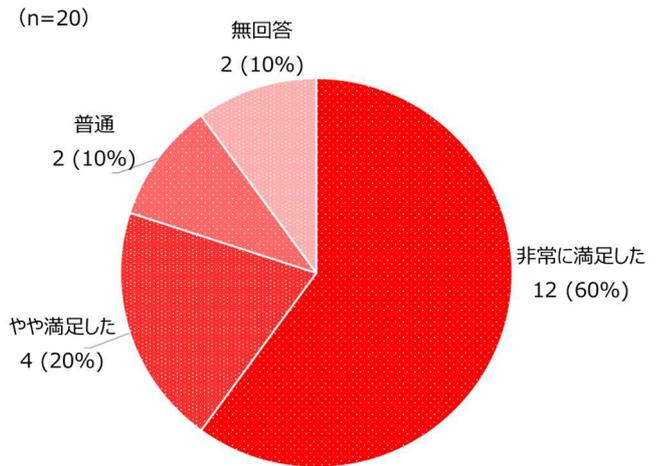
2) 今回の研究会に対する満足度を教えてください。

- 全体の満足度は「非常に満足した」が最も多く、全体の43%であった。また75%が満足したと回答した。





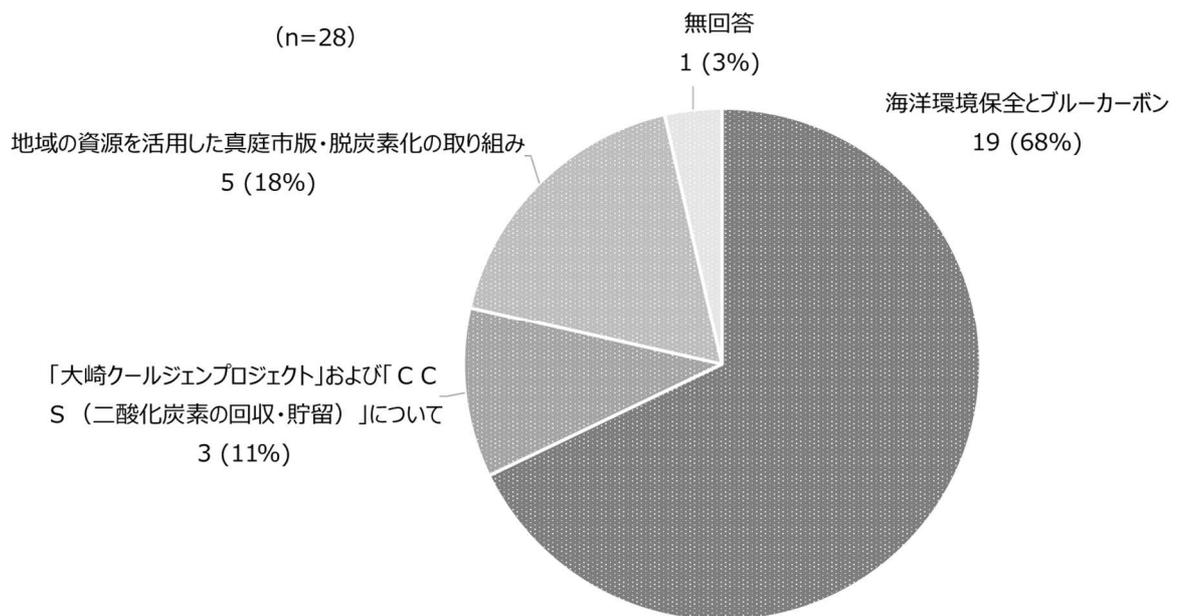
(満足度) 自治体



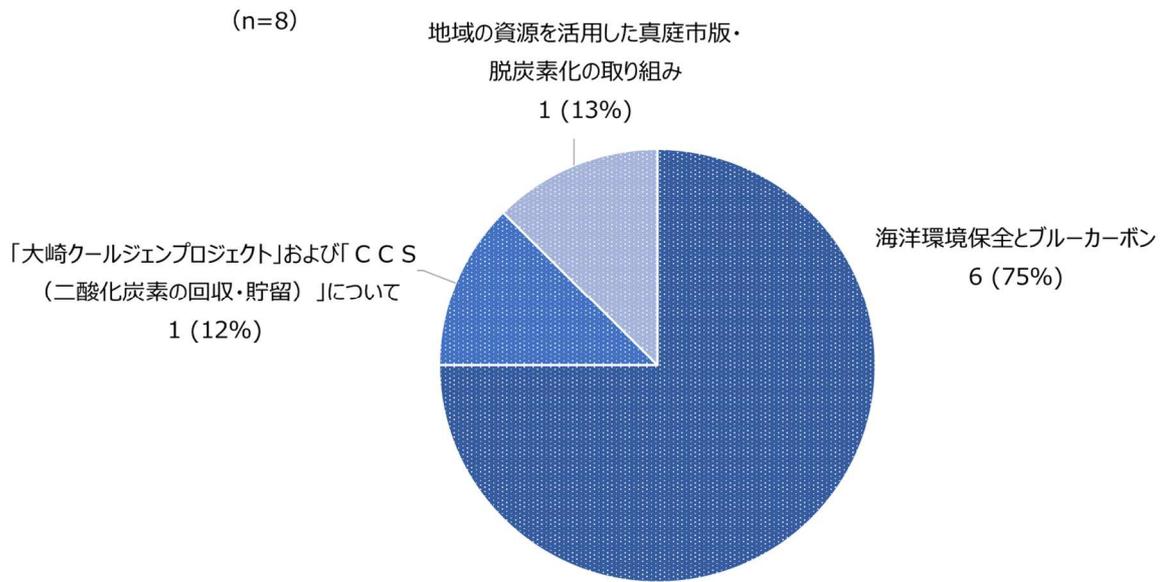
(満足度) 民間事業者・その他

3) 最も参考になった講演内容を選択してください。

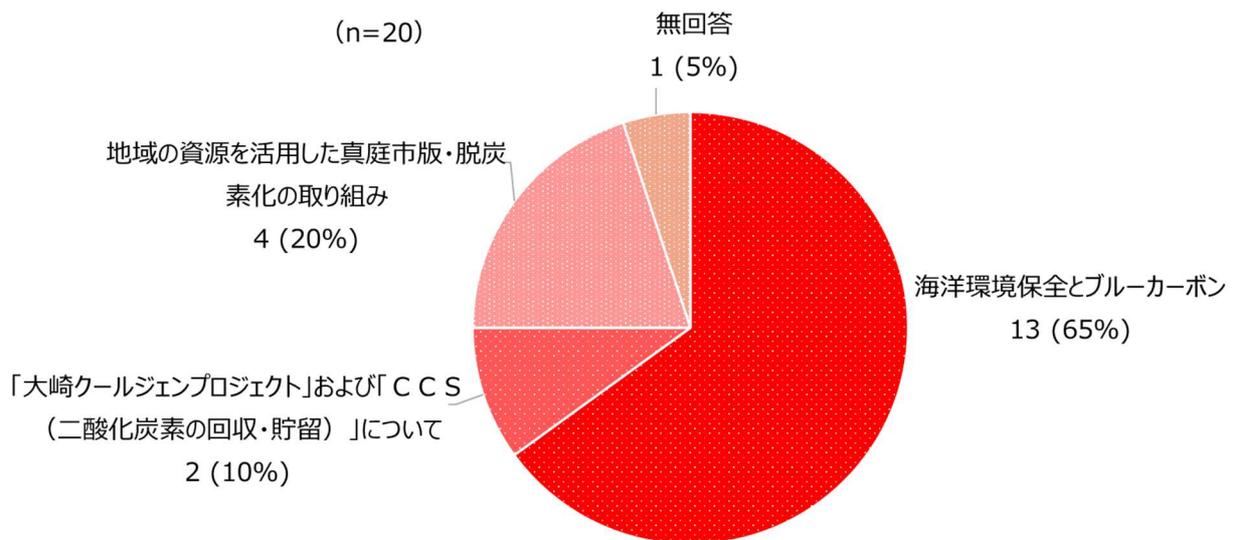
- ▶ 全体の回答としては「海洋環境保全とブルーカーボン」が最も多く、次いで「地域の資源を活用した真庭市版・脱炭素の取り組み」が多かった。



回答者：全体



回答者：自治体



回答者：民間事業者・その他

- 4) 自治体のみなさまにお伺いします。本日の「今年度の事業創出について」でご説明した PUSH 型 ZEB 普及（アドバイス）について該当するものを選択してください。実際に伺って見た結果、お断りされる可能性がある場合でも選択頂いてかまいません（複数回答可）

➤ 回答が得られなかった。

- 5) 本日の研究会に関するご意見やご感想があればご記入ください。

- 3つの講演が、研究者・企業・自治体とバランスが非常によく、最後まで興味深く拝聴することができました。普段あまり耳にしなかったブルーカーボンの話、世界と

協力してプロジェクトに取り組んでいる中国電力、脱炭素化に向けた取り組みの中で改良を重ねながら歩みを続けている真庭市、どれも素晴らしいと感じました。

- 海に面していない自治体のブルーカーボンの貢献方法についてお聞きしたかった
 - このような会を開催していただきありがとうございます。参考になることも多く助かっています。
 - ブルーカーボンのポテンシャルを知れて有難かったです。
 - ブルーカーボンの今後の可能性について、脱炭素のみならず生態系への影響もふまえて、取組みを強化していくことが大切だと思いました。
 - ブルーカーボンの吸収ポテンシャルや CCS 技術の現状を知ることができ、大変参考になりました。
 - 大変勉強になりました。ありがとうございました。
 - 真庭市さんが実施している取組が幅広く驚きました。脱炭素の実現に向けては、ある程度、人員がそろわないと難しいなと感じました。
 - 大学での研究、民間企業、自治体での取組みをまんべんなく取り上げており素晴らしいと思います。
 - 真庭市さんの取組や活動が素晴らしいと思いました。続ける事が大変だとは思いますが、継続して頂いて思いました。又、ブルーカーボンについて話は聞いた事がありましたが、実際の取組みが聞けて良かったです。
 - 中電の料金の話はこの場には適していないのではないのでしょうか？資料・投影など見やすく・聞きやすかったです。ありがとうございました。
 - 色々な角度、視点から脱炭素の取組を行われており、1つ1つは小さいかもしれませんが、大事な事と感じました。
 - 国の施策で 2030 年・2050 年と CO2 削減に向けての取組みに期待しております。BtoB として、電機メーカーでのご協力が出来ればとおもっております。
 - 講演内容が少々マニアックな気がしました。
 - ブルーカーボンの取組みに興味はあるが、具体的に必要となる経費や労力が分からないと着手しづらい。日生の取組みなどを具体的に知りたい。
 - 真庭市の取組みは非常に参考となりました。
- 6) 今後の研究会で取り扱ってほしいテーマやその他、ご意見・ご感想などあればお聞かせください。また、自団体で脱炭素化に向けて行っている取組みについて PR したい内容などございましたらご記入ください。
- 無関心層、関心はあるがイベント等に参加しない層へのアプローチ方法・手法
 - 地域新電力の必要性、ポテンシャルのある地域と少ない地域（例：都会）との市町村をこえた連携、地域金融機関の取組み・担うべき役割等
 - 海に関するものがあれば、また参加したい。
 - 合成燃料（e-fuel）の開発等の現状

- マイクロ水力発電について、お話を聞いてみたいです。
- 光触媒による水素発生等のクリーン水素発生の研究状況など
- 他の自治体さんの取組みも聞いてみたい。事業創出発表会たのしみです。
- EVの普及に向けた研究テーマ
- 民間事業者への啓発などは多くの自治体で進めていると思いますが、住民意識の向上の取組みがどの程度CO2削減に寄与しているのか良くわからないので算定しているところがあれば手法等について学びたいです。
- ブルークレジットについての内容を取扱ってほしい・CCUSの実例

以上